



あさくら

市議会だより

令和7年

2.1

No.76



P2 定例会概要

P4 常任委員会

P6 一般質問

P10 行政視察報告

12月定例会（12月5日～20日）

12月定例会では24件の議案等を審議しました。土砂受入地や排水ユニットを取得・配備することで、災害対応が向上します。審議を行った議案の概要を紹介します。

災害土砂の受入地を取得します

菱野地区に災害で発生した土砂の受入地を取得します。総面積 74,208 m²、取得価格は約1億118万円です。朝倉市と福岡県土整備事務所が共同で使用します。安全性や環境面に配慮した整備が望まれます。

排水ユニットの取得

2億1,670万円

洪水時に原鶴雨水調整池に溜まった水を、2台の排水ユニット(ポンプ6台)から分水路へ強制排出することで、内水被害の軽減を図ります。排水ユニットは他の地区に移動させて使用することも可能です。

▶ 委員会審査 P.5 参照



排水ユニット

ピーポート第3駐車場 建物解体及び駐車場設計

4,500万円

ピーポート甘木第3駐車場に隣接する旧普及センター建物や車庫、塀、植栽等を解体・撤去し、進入路や駐車スペースの設計を行います。

大ホールでのイベント時の来客や、新庁舎開庁に対応するための整備を行います。



利用増が見込まれる第3駐車場

朝倉市議会からのお知らせ

議会意見交換会

令和7年
2月8日(土)

- ◇ 14時：ピーポート甘木第4・第5学習室
 - ◇ 19時：朝倉地域生涯学習センター 第1会議室
- ご都合の良い会場にお越しください



12月定例会で審議した議案の結果です		◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	
総務文教常任委員会		
第105号議案	朝倉市職員の特殊勤務手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第111号議案	財産の取得について（パソコン）	◎可決
第113号議案	指定管理者の指定について（朝倉地域体育施設）	◎可決
第120号議案	朝倉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第121号議案	朝倉市議会議員の議員報酬等に関する条例及び朝倉市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第122号議案	朝倉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第123号議案	朝倉市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
環境民生常任委員会		
第101号議案	専決処分について（朝倉市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例）	◎承認
第104号議案	令和6年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第114号議案	指定管理者の指定について（健康福祉館）	◎可決
第115号議案	指定管理者の指定について（学童保育所）	◎可決
第116号議案	指定管理者の指定について（老人福祉センター）	◎可決
第118号議案	令和6年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	◎可決
第119号議案	令和6年度朝倉市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	◎可決
建設経済常任委員会		
第106号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について（朝倉市新庁舎）	◎可決
第107号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について（疣目口・元ノ目換地区）	◎可決
第108号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について（宮園・馬場・北小路換地区）	◎可決
第109号議案	財産の取得について（土地）	◎可決
第110号議案	財産の取得について（排水ユニット）	◎可決
第112号議案	市道路線の認定について	◎可決
その他		
第102号議案	専決処分について（令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第4号））	◎承認
第103号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第5号）について	◎可決
第117号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第6号）について	◎可決
発議案第1号	議員の派遣について	◎可決

令和6年度 朝倉市議会個人情報保護制度の施行状況の公表

1. 開示請求の状況（0件）

朝倉市議会の個人情報の保護に関する条例第51条の規定に基づき、制度の施行状況を公表します。

2. 開示・不開示決定の請求状況

請求件数	決定内容			
	開示	一部開示	不開示	存否応答拒否
0	0	0	0	0

3. 保有個人情報の訂正・利用停止請求の処理状況（0件）

4. 審査請求の状況（0件）

5. 朝倉市情報公開・個人情報保護審査会への意見聴取事項（0件）

6. 保有個人情報の漏えい等（漏えい・滅失又は毀損）事案の発生状況（0件）

7. その他必要事項（特に該当なし）

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

魅力ある体育施設の姿は

✓ 朝倉地域体育施設（朝倉体育センター・朝倉球場・朝倉テニスコート・朝倉ゲートボール場）の指定管理者を指定

Q 公募の際、指定管理料は提示しているのか。

A 公募の際の募集要項に債務負担行為額を掲載している。
※契約等で発生する債務の負担分として設定する額

Q 応募団体が1社のみだが、企業から魅力がないと捉えられているのではないか。

A 他団体からの問い合わせもあったが、要件に該当せず、応募に至らなかった。指定管理者の自主事業をサポートし、より良い施設となるよう努めたい。



自主事業で魅力を高める

✓ パソコン1, 277台を取得

Q 1台当たりの単価および現在の使用状況は。

A 1台約18万8千円で、最低6年以上使用している。処理速度が低下しているため、新たにパソコンを取得し、入れ替えを行う。

Q 旧端末の取り扱いは。

A 新たに取得するパソコンはセキュリティ対策等を実施した後、各部署への配付を予定しており、旧端末は令和8年度以降に売却予定である。

✓ 市職員の給与を改定

Q 給料の引き上げ幅の根拠は。

A 人事院勧告で示された2.76%の官民較差を解消するため、初任給および若年層の職員の給料に重点を置き、全職員の給料月額を引き上げる。

環境民生常任委員会

安心・快適な施設運営に向けて

✓ 健康福祉館（卑弥呼ロマンの湯）の指定管理者を指定

Q 公募に応じたのは1社であったが、応募資格を設けていたのか。

A 市内に事業所・営業所があること等を条件としていた。現地説明会には3社が参加していたが、最終的な申請は1社のみであった。

Q 安定した施設運営ができるよう、指定管理者との対話を。

A 指定管理者とは問題点などについて、毎月の定例会議で情報交換を行っている。持続可能な施設運営ができるよう、今後も継続していく。



トロトロした肌触りの良さが自慢

✓ 学童保育所（金川学童保育所・大福学童保育所）の指定管理者を指定

Q 保護者会による運営から、指定管理者による運営となった背景は。

A 施設運営には複雑化する制度の理解が必要であり、管理する予算や保育料の金額も大きくなっていた。また、不足する支援員の確保・面談について対応する必要もあり、保護者会による運営が困難になっていた。このため、両学童保育所とも、地域に密着した団体による運営への移行が要望されていた。



安心・安全な学童保育所運営を



建設経済常任委員会

排水ユニットを購入、その効果は

✓ 財産の取得について（排水ユニット）

Q 排水ユニット設置の効果は。

A 取得した排水ユニット2台（ポンプ6台で毎分90トンの排水能力）により、洪水時に原鶴雨水調整池に溜まった水を排水し、床上浸水被害の軽減を図る。

Q ポンプの耐用年数は。

A ユニット本体は20年程度、ホース等は経年劣化により定期的な交換が必要。

Q ユニットは移動できるのか。

A 原則として原鶴雨水調整池付近に格納庫を設置し、収納しておくが、他の地区に移動させて使用することも可能。



購入した排水ユニット

✓ インフレ対応のため議決内容の一部変更（朝倉市新庁舎）

朝倉市新庁舎建設工事において、物価等の急激な変動に対する工事請負契約書第26条第6項（インフレスライド条項）により、請負契約額を変更するもの。

適用対象工事は、①旧労働単価を使用した積算及び契約であること②残工期が基準日から2か月以上あること③工期内に賃金水準の変動があること。
変更請負契約額は、2億1千10万円増の59億8千510万円となる。

✓ 市道路線の認定について

「当正寺4号線」は朝倉市市道要綱に基づく開発行為により整備された道路施設として移譲を受けたもの。

現地調査を行い、延長等が認定基準に合致することを確認し、市道として認定した。

議会基本条例を検証しました

朝倉市議会基本条例は、市民に分かりやすく、開かれた議会の実現に向けて取り組むため、議員間で協議を重ね、平成27年4月から施行されました。

条例では、「二代表制の一翼を担う議会は、市民の意見を市政に反映させるための政策の立案及び提言機能を十分に発揮し、議事機関として責任を果たす」ことを基本理念として掲げ、「市の発展及び市民福祉の向上に寄与する」ことを目的としています。

朝倉市議会では、議会基本条例第22条の規定に基づき、この条例の目的が達成されているか検証を行いましたので、その結果を報告します。

○検証結果の概要

検証方法は、条文ごとに「取り組み状況」、「評価や今後の対策等」、「条例改正の必要性」について検討を行い、「評価」はA、B、Cの3段階としました。

○評価の結果集計（全40項目）

A：十分にできている（達成度8割以上）	15項目
B：概ねできている（達成度7割程度）	10項目
C：不十分である（達成度5割未満）	2項目
評価対象外（目的、基本理念など）	13項目
改正が必要な条文等	なし

※条文ごとの検証結果の詳細は、朝倉市議会ホームページに掲載しています。

一般質問者7人

歴史とロマンあふれる朝倉 地域創生を問う

傍聴者41人



三奈木で開催された郷土史講座
(令和6年9月21日 清岩禅寺)

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。

スマホやパソコンから



朝倉市議会 議会中継

検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。

朝倉市の農業の将来と

ブランドینگ(※)について問う

※ブランドの価値を高めるための施策



動画はこちら



わたなべ つよし 議員
渡辺 毅

質問項目

- ① 朝倉市の農業の将来について
- ② ブランドینگと特産品開発について
- ③ 文化財の学術調査について

Q 農業分野において、燃料や肥料の高騰分を価格に転嫁しづらい状況がある。10年後の朝倉市の農業は、担い手不足により立ち行かなくなる懸念があるが、策はあるのか。

A 価格については、国が食品・農産品の価格転嫁を促すための仕組みづくりを進めており、農家の収入安定につながることを期待している。また、令和5年に地域計画の策定が法定化されたことを受け、市でも策定を進

めており、農地集約や新たな担い手の確保についても協議を始めている。地域農業を守る意識の醸成を図り、地域農業の維持・発展につなげたい。

Q 令和7年度は、市制20周年であり、新庁舎も開庁する。このタイミングに合わせて特産品を開発し、市民を巻き込んで盛り上げてはどうか。

A 新たな特産品の開発やブランド化については、これまでの経緯を注視しながら、生産者や団体と共に取り組んでいきたい。

Q 朝倉市の特色のひとつである遺

跡や文化財の適切な発掘・普及は、子ども達が郷土を愛し、誇りを持つことにつながる。福田台地西部、恵蘇八幡宮の御陵山、長田古墳、黒川院を発掘調査してはどうか。

A 恵蘇八幡宮1・2号墳については、最低限の調査の必要性は認識している。国や県等と相談しながら検討していきたい。他の遺跡についての調査予定はない。



恵蘇八幡宮の御陵山入口
水害による損傷あり

Q 子ども達の心に響く教育とは A 豊かな感性を養う教育



しばやま きょうこ 議員
柴山 恭子

- 質問項目**
- ① 甘木公園整備について
 - ② 市道の点検について
- (全5項目・一部を掲載しています)

Q 甘木公園の桜の植え替え計画は。また、水飲み場の排水が悪く、草も伸び過ぎているとの声があるが。

A 桜の植え替えは予算内で可能な限り行う。水飲み場は現地を確認し改善していく。草刈りは計画的に行っているが、対応できていないところもある。市民と協働した公園管理の方策を考えていく。

Q 地域からの危険箇所の報告を受け、側溝等の点検が必要では。

A 市道の維持管理は、常時パトロールを行い、危険箇所の補修対応

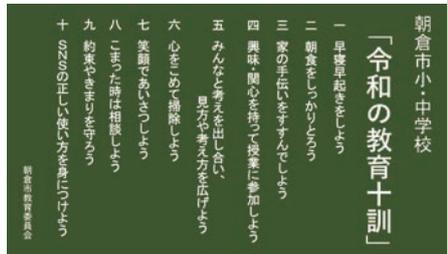
を行っているが、行政のみで全ての危険箇所の把握は非常に困難である。地元と連携を図り、安全に通行できる道路管理に努める。



動画はこちら

Q 子ども達の心に響く教育とは。

A 自立した児童生徒となるような教育、豊かな感性を養う教育と考える。市では、子どもの行動規範を示した「令和の教育十訓」を各学校へ周知している。



子どもの胸にしみ込ませるには

Q 増築時に撤去した立石小学校の中庭の遊具はいつ戻すのか。また、駐車場をどう確保するか。

A 遊具は、学校の意見等を聞き検討する。駐車場が少ないことは承知しており、増築した新校舎の南側も利用できるよう整備したい。

空家対策の施策を問う



いいた さなえ 議員
飯田 早苗

- 質問項目**
- ① 朝倉市空家等対策計画について

Q 朝倉市は、他自治体と比べると空家対策が不十分と思われるが、対策の必要性をどのように考えているのか。

A 地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているものもあり、適切な対策の実施が求められていると認識している。

Q 周囲へ悪影響を及ぼす「特定空家」の認定はゼロとの回答であるが、市の計画によると、特定の方法については国のガイドラインを参考に作成した判定表を用いて点数をつけることになっている。認定すれば、地域住民の生命、財産等の保護を図る必要な法的措置が取れるのでは。

A 特定空家とみなす空家は35件把握しているが、国の判定基準を満たせば即認定をするものではない。まずは、所有者に改善を促している。



動画はこちら

Q 本市の条例では、緊急安全代行措置を執行する場合、所有者の同意が必要となっているため、既に実被害が出ている事例もあるが措置がでない。他自治体では、措置後に所有者に通知する例が多い。条例改正が必要と考えるが、市長の見解は。

A 放置された空家が引き起こすリスク回避のため、早めの対策が必要だと認識している。一方、財産権の制約を伴う行為でもあるため、条例改正については慎重に議論していきたい。



放置されている危険空家問題が深刻化している市の早急な対策が必要

Q 食肉加工処理施設の整備について

A 引き続き調査研究していく



動画はこちら



石井 清治 議員

質問項目

- ① 有害鳥獣駆除対策について
- ② 平成29年7月九州北部豪雨災害について
- ③ 原鶴河川敷の活用について

計画内容の説明を早急に行っていく。

Q 寒水川沿川工事の進捗状況について、地元説明会の実施を。

A 区単位（古賀・寒水・浜川）で具体的な工事の内容、スケジュール等について、早急な地元説明会の開催に向けた調整を行っている。

Q 高校生の提言による原鶴河川敷の活用は、川の駅舎の活用も視野に置いて検討できないか。

A ドッグランとしての活用を含め、温泉地の賑わいづくりや地域振興のための活用について、関係者と検討していく。



原鶴河川敷のグリーンゾーン

Q 亀裂の調査解析後の市の対応は

A 県と一緒に万全を尽くしていく



動画はこちら



日野 泰信 議員

質問項目

- ① 米ノ山林道敷き（盛土部）の亀裂について
- ② 犬猫の保護活動について

Q 亀裂が発生した原因は何か。

A 平成24年7月豪雨により斜面の一部崩壊が発生。土砂の一部排土を行い安定勾配となっていたが、令和5年7月豪雨で山腹が崩壊し、バランスが崩れて再度亀裂が入ったもの。

Q ボーリング等による地質調査・解析後は、どのような工事を実施するのか。

A 具体的な事は決まっていないが、当該地での繰り返し災害発生を避けるため、最善の対策をとる。

Q 今後、亀裂に動きがあった時の住民への伝え方と、避難の考え方は。

A 亀裂部の動きを監視・把握する伸縮計を設置しており、観測結果と連動した赤色灯とサイレンの警報装置を設置している。一定の動きがあれば、住民に避難していただく。

現在、避難手順などのマニュアル等を調整している。避難所を開設した際には、地元関係者に過度の負担がかからないように対応する。



集落の安全を確保した万全の対策を求む

Q 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術に対する補助を増やせないか。

A 予算枠の増加も含め、オス・メスで補助の金額に差をつけ、保護猫活動に取り組む方が申請しやすい状況を考えていきたい。

Q 文化都市、明日の朝倉を目指して

A 郷土の歴史等、地域創生をやっていく



さねふじ てる お 議員
藤 輝夫

質問項目

- ① 歴史、観光、教育、福祉の文化都市朝倉を目指して
- ② 日本創生から地域創生へ
- ③ 財政の見直し

Q 朝倉市が抱える課題に対し、財源の確保、収支バランス等、今後の財政の見直し計画が必要と思うが。

A 年明け、今年度中に作る。

Q 昨年度より、秋月藩成立400年に関する各種事業が行われているが、盛り上がりには欠ける。地域創生として各地域の郷土の歴史を掘り起こし、地域の発展と住民の誇りを喚起するよう取り組むべきと思うが。

A 来年は藩校サミットを控えており、盛り上がり市内全体に及んで



動画はこちら

欲しい。姉妹都市締結については、米沢市でも住民の盛り上がりを考えておられる。郷土に誇りを持ち、歴史を知ることが極めて大事である。

Q 市民が平易に読める各地の郷土史を市長が関係各位に委嘱し、作成すべきと思うが。

A 教育委員会の意見を聞き、前向きにやっていきたい。



三奈木黒田家菩提寺
清岩禅寺

Q 英語教育は、朝倉市の小中学校の特徴である。社会教育として、未就学児から年配の方まで、気楽に英語が学べるイングリッシュ・アカデミーが創設されればと考えるが。

A ぜひやってみたいが、建設・維持コスト等の考慮が必要。

交通安全施設整備の予算確保を求める



とくなが ひでとし 議員
徳 秀俊

質問項目

- ① 交通安全施設の予算確保について
- ② 子育て支援について
- ③ 外国人住民について
- ④ 朝倉市成年後見センターの利用促進について

Q カーブミラーやガードレールの新規設置・補修等は、要望に追いついていないと感じる。スピード感を持った予算編成ができないか。

A これまで、交通安全施設整備事業費の予算内で事業を行ってきた。今後は道路橋梁の維持費等、全体の予算の中において事業内容のバランスや優先度、緊急性を考慮し、可能な限り早期に改善できるよう努める。

Q 外国人住民からの相談などに対し、朝倉市の取り組みは。



動画はこちら

A 令和6年10月末現在、市内には1172人の外国人が住んでいる。外国人からの生活での困りごと、法律相談等に対しては、福岡県が設置している外国人相談センターを紹介している。地域からは、ごみの出し方に関する相談を受けていたことから、外国語版のごみの出し方を作成している。



外国語版のごみ出しチラシ
多様性を認め合う社会へ

Q 朝倉市成年後見センターが、令和6年7月に開設されている。今後の取り組みは。

A 成年後見制度は、認知症や知的障がい・精神障がい等により判断力が十分でない方の生命・身体・財産を守る制度であるが、制度に関する認知度が低い。広報・啓発の取り組みが大事であると考えており、市民向け講演会の開催を計画している。

行政視察に行ってきました

【山形県米沢市】 上杉鷹山公の教えを 取り入れた道徳教育

米沢市の学校教育の理念は、①目的意識の確立、②倫理観の醸成、③実学性の重視から成り、これらは、米沢藩9代藩主上杉鷹山公の教えに基づくものです。

道徳郷土資料「ふるさと米沢の心」では、財政難による藩存続の危機を藩主自らの儉約、様々な産業振興等により切り抜けた鷹山公の功績を説話形式で紹介し、目指す子ども像「がってしない（ハハこたれない、屈しない）子ども」の実現を目指しています。

幼い頃から郷土の偉人に親しむことにより、ふるさとへの誇りと愛着を持った若者に育ち、進学や就職で一度故郷を離れても、最終的には生まれ育った土地へ戻ってくることも期待されます。

このほか、2か所を視察しました

【山形県長井市】スマートシティの取り組み

【山形県南陽市】南陽高校市役所部の取り組み



山形県米沢市
(中央：近藤洋介市長)

委員の考え、気づき

上杉鷹山公は、秋月藩8代藩主黒田長舒公の叔父に当たります。さらに鷹山公の兄である高鍋藩7代藩主秋月種茂公を加えた3者を「秋月三名君」とし、米沢市、高鍋町、朝倉市でのフォーラムも輪番で開催されています。

名君の教えを教育に生かしている米沢市の取り組みに学ぶとともに、3つの自治体の結びつきが今後ますます強くなることを望みます。

環境民生常任委員会

【香川県坂出市】 市民後見推進事業

坂出市では、成年後見人を必要とする方が増えていますが、弁護士など地域の専門職が不足していました。このため、市民後見人を養成する事業に取り組んでいます。

市民による成年後見活動は、地域の身近な存在として、本人の意思をより丁寧に把握しながら活動を進めることができ、強みがあるとのこと。現在、市民後見人の人数が不足しているため、今年度、養成講座を急遽開催しており、候補者の確保が課題となっています。

今後、坂出市の養成講座を終了した方が、他市でも活躍できる環境づくりや、養成講座を広域化し、県規模での開催に移行したいとの考えもありました。

このほか、2か所を視察しました

【香川県宇多津町】がん検診受診率向上に対する取り組み

【岡山県瀬戸内市】外国人相談窓口



香川県坂出市

委員の考え、気づき

令和6年7月から、朝倉市社会福祉協議会本所内に、「朝倉市成年後見センター」が開設され、成年後見制度に関する広報・啓発や、制度利用に関する相談を受けています。

高齢化が進む朝倉市においても、今後、成年後見人を必要とする場面が増えると思われる。まずは、制度を知ってもらうことが重要だと感じました。

常任委員会では年に一度、様々な行政課題に取り組む先進地を視察しています。視察内容の一部を紹介します。

建設経済常任委員会

【埼玉県幸手市】 インターチェンジを活用した 企業誘致等の取り組み

幸手中央地区産業団地事業化のきっかけは、幸手IC開通に備え、総合計画の土地利用構想において、IC周辺地域を「工業系ゾーン」と位置づけ、周辺農業と景観に配慮した良好な環境を整備し、優良な企業の誘致が図られたことです。

地元でも住民らと様々な議論を行った結果、県企業局へ事業化を要請することでもとまりました。その後、県企業局で設計や各種調査、概算事業費の算定等を行い、事業化決定に至りました。事業期間は5か年で総事業費は約1億6千万円、その中で市の負担は約3%のほか用地買収費用だけで済んだとのこと。用地買収も地元住民と慎重に協議をしていたのでスムーズに進んだとのこと。

このほか、2か所を視察しました

【栃木県壬生町】旧庁舎跡地利活用事業

【栃木県下野市】歴史・文化を活かした観光事業

供用開始後は13区画（47ha）が分譲され、現在建設中の1区画を除き、すべての区画が稼働しています。



埼玉県幸手市

委員の考え、気づき

朝倉市も3つのインターチェンジを有し、その活用方法については企業誘致だけに限らず観光や移住定住事業等も含めて時折議論されていますが、周辺の住宅地や農業との調和を図りながら、地域特性に応じた土地利用を促進する必要性を感じました。

環境民生常任委員会 環境センターを視察

12月12日、環境民生常任委員会で、環境センター（汚泥再生処理施設）を視察しました。

令和6年9月定例会において、環境センターのリニューアル工事請負契約議案を可決したことに伴い、現在の施設状況を視察したものです。当日は、施設紹介のDVDを視聴した後、施設管理の担当者から説明を受けながら、施設内部を見て回りました。

リニューアル工事により、処理水は河川放流から下水道放流となるため、不要な設備を撤去することができます。また、処理能力も適正な規模になるため、効率的な運転が可能になります。



建設経済常任委員会 いちご農園を視察

12月12日、建設経済常任委員会で、上寺いちご園を視察しました。

この農園は、九州電力総合研究所のスマート農業実証施設として、2019年8月に開設されました。当日は、いちごが栽培されているハウスの中に入り、栽培担当者の方から施設の概要、栽培方法等について説明を受けました。

上寺いちご園では、統合環境制御による超促成栽培を行っています。10月から出荷が可能となります。

今回の視察を通して、スマート農業に触れ、今後の農業を考えていく上で大変参考になりました。



あの質問 どげんだった？



Q ペット関連の防災対策について、飼い主への情報提供を行っているのか。（令和5年9月定例会）

A チラシ等の作成は行ってない。今後の状況を見て考えていきたい。



💡 こげんになりました

災害から大切なペットを守るための情報をまとめた「朝倉市ペット防災のしおり」が作成され、朝倉市ホームページに公開されています。ペットの同行避難場所も、3か所に増えています。

ペットについても、日頃から災害に備えた準備が必要です。

朝倉市 ペット防災 のしおり



朝倉市環境課



◀ダウンロードはこちら



議員の1枚

1月12日、サンライズ杷木で朝倉市消防団出初式が行われました。式典終了後には、原鶴分水路で放水演習が披露され、赤青色のカラー放水が行われました。団員の機敏な行動や整然と並ぶ消防車両を見て、地域防災を担う消防団を頼もしく感じました。

表紙の風景
10月27日、杷木志波の志波寶満宮にて行われたおくんちで、日野円さん・花梨さん母娘による初めての巫女舞が奉納されました。白衣、緋袴、千早の衣装を纏い神に舞を奉納する二人の姿は、とても凛々しく神聖なものでした。
今年も二人の巫女舞が楽しみです。



次回定例会の予定

開会日	2月27日
一般質問	3月4日～6日
議案質疑	3月6日
常任委員会	3月7日～11日
特別委員会	3月12日～17日
閉会日	3月21日

※2月21日の議会運営委員会でも変更になる場合があります。

編集後記

令和7年度は、朝倉市となつて20年目の節目を迎えます。

この間、未曾有の豪雨災害をはじめ、様々な出来事がありました。行政の規模が大きくなったことで幾多の困難を乗り越えることができました。

これからの10年も、チーム朝倉で住みよい暮らしの構築を目指していきます。

広報委員会

- 委員長 熊本 正博
- 副委員長 徳永 秀俊
- 委員 渡辺 毅
- 委員 飯田 早苗
- 委員 石井 清治
- 委員 日野 泰信